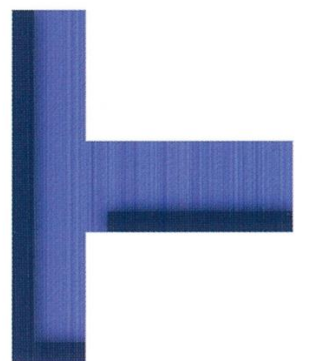
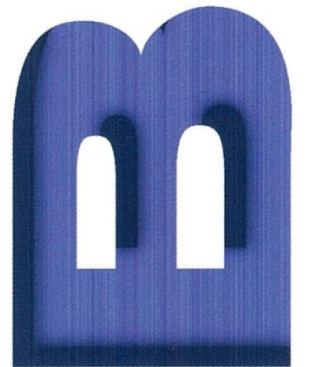
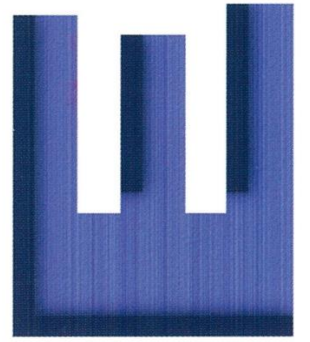
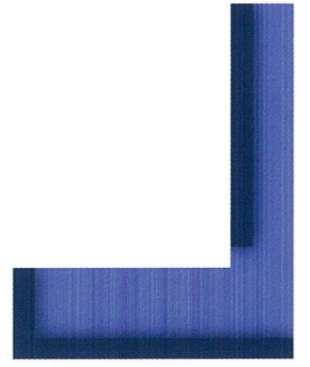


T O B E L

T O D A Y

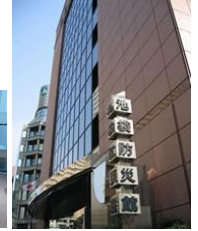


東京ベルト株式会社

第14号 2019年2月1日発行

TOBEL NOW / SPORTS & IVENT

- ・2018年12月に全社で「東京消防庁 池袋防災館」で防災訓練を行いました。
- ・救急コーナーではAED操作を体験しました。AEDは人間の替りに心臓マッサージを行う器具だと思ってましたが、全くの誤解でした。
- ・応急手当の方法は、原則5年に1度改正されています。救急車が来るまでの数分間に応急手当をすることで救命のチャンスが高まるそうです。定期的に学ぶことは重要だと感じました。
- ・その他に震度7の地震体験、煙体験等、普段できない貴重な体験ができました。
- ・防災訓練の後は「銀座ライオン 池袋西口店」で忘年会を行い、ピンゴゲーム等で賑やかに1年を締めくくりました。



What's TOBEL ?

FAロボット事業部のご紹介

- ・人手不足や熟練社員引退等の対策として、多くのものづくり企業が生産ラインの自動化、省人化を図っています。
- ・弊社では お客様のFA化に少しでも役立ちたいと、今年度から「FAロボット事業部」を新設致しました。
- ・従来からご愛顧頂いているコンベヤ製品/樹脂加工品等に加え、ロボット関連、IoT/インダストリー4.0関連機器、等をラインアップに加え、従来より広い範囲の商材/サービスでFA化に貢献したいと考えております。
- ・特にロボット関連機器については積極的に新規仕入先開拓を行い、商品範囲を増やしています。
(FAロボット事業部では、新規商材の勉強会も意欲的に行っております。)
- ・食品/化粧品/医薬品製造工場では、従来より搬送ベルト、樹脂製治具/ホルダー/フィンガー等をご愛顧頂いています。
また 流体を扱う製造ラインでは、チューブ/ホース/継手等でのソリューションをご提供しております。
今後は、従来商品と新規商材両面でFA化のお困りごと解決に努めて参ります。



NBK
鍋屋バイテック会社

AIRTAC

SCHUNK

STÄUBLI **ROLLON**
BY TIMKEN

T-REX
【アーレックス】
各種製品のリペアエンジニアリングを専攻するサービスです

森田良(FA R事業部 リーダー)：新規分野にチャレンジしていきます！

木村洋(FA R事業部 副リーダー)：ステップバイステップ。経験を繰り返しながら商品知識・業界知識を増やしていきます！

難波洋介：新しい商品を取り扱うことで、新しいお問合せに出会う機会が増えました。楽しみながら挑戦していきます！

佐藤健斗：新事業への挑戦で戸惑いもありますが思い切ってチャレンジしていきます！

内田雅人：自動化案件、何から始めたら良いのかわからない・・・そんな時は是非当社へご相談下さい。

松本直之：色んな角度からより良い提案を心掛けます。

海野隼平：失敗を恐れず、一所懸命頑張ります

From M



ユーキャン「2019年気になる話題」

☆ 通信教育(株)ユーキャンの「2019年気になる話題」調査より抜粋です。

☆ やはり、平成が終わり新しい元号の時代が始まることが一番の話題のようです。
益々変化の激しい時代になることが予想されますが、弊社としても、日本のものづくり、世界のものづくりに少しでも貢献できるようスタッフ一同頑張っております！

1位) 元号を平成から新元号に改元(5月)

2位) 消費税率が10%に引き上げ予定(10月)

3位) ゴールデンウィークが10連休に(4月)

イギリスがEUから脱退(3月)

楽天が第4のキャリアとして携帯電話事業に参入予定(10月)

直径1.5~3.4kmの小惑星(89959)2002NT₇が最接近(2月)

新国立競技場が完成予定(11月)

ラグビーワールドカップ2019が日本で開催(9月)

TOPIX

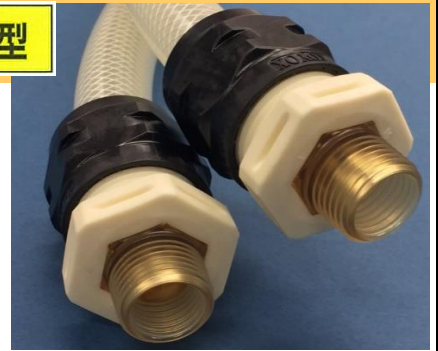
高機能ホース・継手の新製品です！

① 耐薬品性のトヨコネクタ

TC3-PC 型

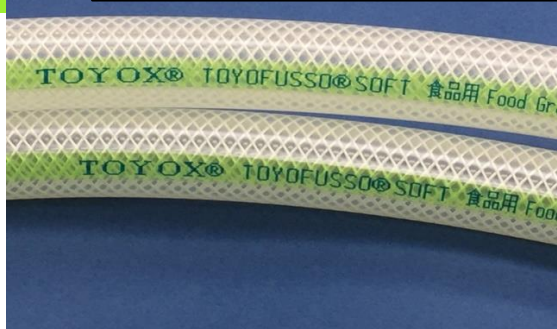
酸
アルカリ
純水に！

- ・オール樹脂製
- ・接液面：PPSU(ポリフェニルサルフォン)
(哺乳瓶の材料としても使用されています)
- ・金属イオン溶出が少ない
- ・耐薬品性(酸/アルカリ)に優れる
- ・サイズ：φ9×R3/8～φ25×R1



トヨフッソ®ソフトホース

② 化粧品・食品用ホース



- ・内面フッ素樹脂(変性ETFE)
- ・臭いが付きにくい
- ・洗浄時に残渣が残りにくい
- ・抜群の撥水性・非粘着
- ・しなやか
- ・食品衛生法適合
- ・サイズ：φ12～φ25

化粧品
油脂食品
酒類
香料に！

What's NEW ?

☆ 弊社では 平成29年度補正ものづくり補助金の交付を受け、昨秋にキーエンスの3Dスキャナーと専用CADソフトを購入致しました。

弊社TJKC(樹脂加工センター)では従来より 図面のない現物サンプルから同じ部品を製作するリバースエンジニアリング・サービスを行って参りましたが、今回の3Dスキャナーを利用し、よりスピーディーで再現性・信頼性の高いサービスに向上させる所存です。

☆ 弊社のリバースエンジニアリング・サービス「T-R EX」は、現物サンプルと同じ部品を製作する



だけでなく、ネジ等相手方に現物合わせした形状製作や、化粧品/食品/医薬品等の新製品に合わせたホルダー試作、等 応用範囲も広がっています。



☆ 北海道で発生したスプレー缶ガス抜き作業に伴う爆発炎上事故は大変不幸な出来事でした。

(株)中島自動車電装では 使用済スプレー缶等・ライター処理装置「安心カンカン」を販売しています。本製品は「スプレー缶、カセットボンベ、ライター」を「発火性危険物」として一括処理可能な装置です。安全性、クリーン度、作業性、省エネ性を狭いスペースで実現しており、公的評価も高く平成23年度の優秀環境装置として「中小企業庁長官賞」を受賞しています。



Example

ご採用事例：樹脂製検査治具

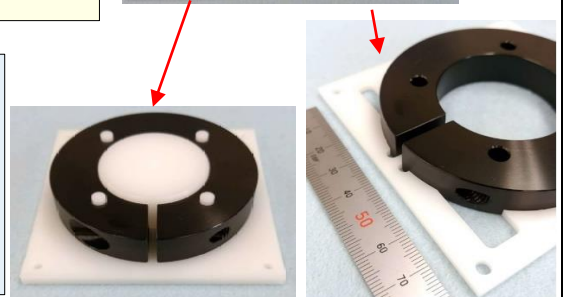
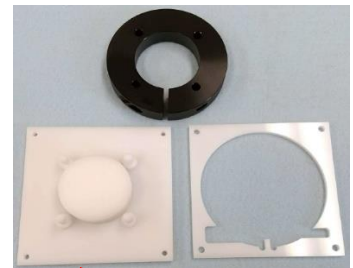
☆ 新潟県のタンク/流体制御機器のメーカー様でのご採用事例です。

【お困りごと】

モーターベースとして使用している金属加工品がサイズ違いで数種類ある。ノギス等で1個づつ全数検査をしていたが、検査に時間が掛かる上に、作業員による検査のバラつきもあり、作業時間短縮・作業標準化を模索中だった。

【改善方法とお客様の声】

弊社にて、金属加工品(モーターベース)の現物から、サイズ毎にPOM製の検査治具を作成した。治具にモーターベースを合わせる事で、1回の作業で寸法の合否を確認でき、時間短縮と作業標準化が図れた。その他のメリットとして、樹脂を使用することで相手ワークを傷めず作業できること、位置決めピンを交換式にする事で欠けやすすり減り時にも交換により継続使用可能であること、等があり、非常に良かった。



「食品衛生法」改正と「HACCP」義務化

出典：厚生労働省HP、東京都福祉保健局HP、東京都食品衛生協会HP

☆ 平成30年6月13日に「食品衛生法等の一部を改正する法律」が公布されました。

これは実に15年振りの改正です。

☆ 改正法には「HACCP（ハサップ）に沿った衛生管理の制度化」が含まれており、

原則として、すべての食品等事業者に、一般衛生管理に加え、**HACCPに基づく衛生管理の実施**を求め、ことが法制化されました。

（一定の小規模事業者や飲食店等は、取り扱う食品の特性等に応じた **HACCPの考え方を取り入れた衛生管理** でよい、とされており、業界団体が作成した業種ごとの「手引書」に基づいて実施すればよいとされています。）

HACCP（ハサップ）とは

☆ HACCP（ハサップ）とは、原料の受入から製造、製品の出荷までの一連の工程において、食中毒などの健康被害を引き起こす可能性のある危害要因を科学的根拠に基づいて管理する方法です。

1960年代にNASA（アメリカ航空宇宙局）が宇宙飛行中の食事の安全性を確保するために考案した食品衛生管理システムで、「Hazard Analysis and Critical Control Point」の頭文字をとってHACCPと表記し、エイチエーシーシーピー、ハサップ等と呼ばれています。

従来の衛生管理手法は、最終製品の抜き取り検査等により安全性を担保しようというものでしたが、HACCPは、製造工程中の重要な段階を連続的に監視することによって、最終製品の安全性を担保するシステムです。

☆ HACCPによる衛生管理の制度化は、公布から2年以内に施行され、さらに1年間の猶予期間が設けられることとなっていますが、食品等事業者様では準備を始めているようです。

☆ 当然、HACCPに対応した機器・部品が求められます。
どうぞお気軽に弊社までお問合せ下さい。

☆ 例えば・・・

ふきとりやすい
鏡面ベルト
三ツ星樹脂ベルト

チョコレート
拭き取り評価

従来ベルト / 拭き取りにくい

鏡面ベルト / 拭き取りやすい

☆ ミツ星ベルトの「鏡面ベルト」は、本来チョコレート等が洗浄後ベルト表面に残りにくくする為に表面平滑性を飛躍的に向上させた鏡面ベルトですが、その拭き取り性、清掃性の良さから、**HACCPに沿った衛生管理**を行うその他の食品工場でも、ご指定を受けるようになっています。

パン、菓子や麺生地、食肉など
抗菌・防かび / 非粘着

M-U4

MX718W, MX719W, MX722W, MX718BL,
MX719BL, MX718LG, MX719LG

COLOR

チョコレートおよびビスケットの成形ラインなど

耐油

M-U10 MX717W

COLOR

食の安全のために

食品衛生法が改正されました

平成30年6月13日公布

「食品衛生法」は、飲食による健康被害の発生を防止するための法律です。前回の法改正から15年が経過しており、食を取り巻く環境の変化や国際化などに対応して食品の安全を確保するため、下記の7ポイントの改正を行いました。

- 1 広域におよぶ“食中毒”への対策を強化**
広域的な食中毒の発生・拡大防止のため、国や都道府県が相互に連携・協力を行います。新たに「広域連携協議会」を設け、緊急時には、この協議会を活用して対応します。
- 2 原則全ての事業者に“HACCPに沿った衛生管理”を制度化**
HACCP（ハサップ）とは、原料の受入から製造、製品の出荷までの一連の工程において、食中毒などの健康被害を引き起こす可能性のある危害要因を科学的根拠に基づいて管理する方法です。一般衛生管理に加え、HACCPに沿った衛生管理の実施を、原則として全ての食品等事業者に求めます。小規模事業者の負担に配慮し、手引書の作成を進めます。
- 3 特定の食品による“健康被害情報の届出”を義務化**
厚生労働大臣が定める特別の注意を必要とする成分等を含む食品による健康被害が発生した場合、事業者から行政へ、その情報を届出することを義務化します。
- 4 “食品用器具・容器包装”にポジティブリスト制度導入**
食品用器具と容器包装について、安全性を評価して安全が担保された物質でなければ使用できない仕組みであるポジティブリスト制度を導入します。
- 5 “営業届出制度”の創設と“営業許可制度”の見直し**
食品を扱う事業に関し、事業者の届出制度を作り、併せて、現在の営業許可の業種区分を業態に応じて見直しします。
- 6 食品の“リコール情報”は行政への報告を義務化**
事業者が食品の自主回収（リコール）を行う場合に、自治体を通じて国へ報告する仕組みを作り、リコール情報の報告を義務化します。また、このリコール情報を一貫して4年まで発信します。
- 7 “輸出入”食品の安全証明の充実**
 - 輸入食品の安全性確保のために、食肉等の食品のHACCPに基づく衛生管理や、乳製品・水産食品の衛生証明書の添付を輸入要件にします。
 - 食品の輸出のための衛生証明書発行に関する事務を定めます。

